

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 公私を区別する。
- 2 磁石の力を利用する。
- 3 事態の改善を目指す。
- 4 短時間で視写する。
- 5 辞書の目次や索引を使う。
- 6 国を統治する。
- 7 アジアの国々を歴訪する。
- 8 近世の思想を勉強する。
- 9 内閣が総辞職する。
- 10 バラのとげが指に刺さる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書^{かいしょ}でいねいに書きなさい。

- 1 新しいコウシヤに建て替える。
- 2 シツモンに答える。
- 3 期待にそえずザンネンだ。
- 4 彼の意見をサイヨウする。
- 5 声優をココロザす。
- 6 昔のスガタを思い描く。
- 7 コンクールのシカイを任される。
- 8 ショウシキで物事を判断する。
- 9 王様にツカえる。
- 10 シサン品を確認する。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()に入る漢字一字を、下から選んで書きなさい。

- 1 恩師の言葉を()に留める。
- 2 両横綱に()を借りる。
- 3 多くの美術品を見て()が肥える。
- 4 あまりの恥ずかしさに()から火が出る。
- 5 買い物をしすぎて()が出る。

顔・胸・心・目・足

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 野菜をじっくりと煮る。
- 2 戦で手柄を立てる。
- 3 多くの人に支持される。
- 4 経験の浅い彼は若輩だ。
- 5 的の中心をめぐけて矢を射る。
- 6 新聞に名前が載る。
- 7 お気に入りのシャツに袖を通す。
- 8 平安朝の趣がある庭。
- 9 妹は機嫌斜めだ。
- 10 熱を遮断する。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 多くのジユモクが生育する場所。
- 2 近所のシカイで診察を受ける。
- 3 カンシヤの気持ちを伝える。
- 4 中学生をタイシヨウとした調査。
- 5 犬のかい主としての心構え。
- 6 何度もシユウリして使う。
- 7 ソツセンして働く。
- 8 昔の料理の再現をココロみる。
- 9 技術をシユウトクする。
- 10 ジガが芽生える年ごろ。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

三 次の1から5までの文中の()に入る——線部の対義語を漢字で書きなさい。

- 1 片道切符よりも()切符の方が安くなる。
- 2 拡大しすぎた字を少し()する。
- 3 物事の部分ばかりを見ず、()を見る目をもちたい。
- 4 職人の熟練した技には程遠い()な腕前。
- 5 人の作風を模倣するより、独自に()する方がよい。

5	4	3	2	1

第 学年 組 番 氏名()

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 怒りが爆発する。
- 2 諸説ある中から選択する。
- 3 ゴールキーパーを守護神と呼ぶ。
- 4 宿泊場所を予約する。
- 5 そろばん塾に通う。
- 6 瞬時に判断する。
- 7 動物園の珍獣コーナー。
- 8 書類に署名する。
- 9 事態をうまく収める。
- 10 九月下旬でも暑さが残る。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でていねいに書きなさい。

- 1 セーターがチヂむ。
- 2 希望の業種にシユウシヨクする。
- 3 ノートにギジユツする。
- 4 研究発表に向けてシリヨウ集めをする。
- 5 妹に本をカす。
- 6 いらないものをシヨブンする。
- 7 よく二た姿をしていて紛らわしい。
- 8 各国首脳がツドウ。
- 9 荷物を友達にアズける。
- 10 シユシヤ選択を迫られる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の 1 から 5 までの文中の () を正しい漢字に直して、四字熟語を完成させなさい。

- 1 「一石二鳥」と「一挙(りよう)得」はよく似た意味だ。
- 2 解決策を「(あん)中模索」する。
- 3 「一意(せん)心」を胸に刻み、物事に取り組む。
- 4 あの人の行為は「(ごん)語道断」だ。
- 5 みんなの「無病息(さい)」を祈る。

1	一 挙 得
2	中 模 索
3	一 意 心
4	語 道 断
5	無 病 息

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 証拠を見つける。
- 2 標識に従って徐行運転をする。
- 3 上昇気流に乗る。
- 4 順序を守って行動する。
- 5 雪の結晶を見る。
- 6 多くの従業員と働く。
- 7 部下の申し出を丁承する。
- 8 消滅の危機をまぬがれる。
- 9 町内を巡回する。
- 10 詳細な報告書を書く。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 機がジエクすのを待つ。
- 2 小さな声でトナえる。
- 3 友人を食事にマネく。
- 4 ミンシユウの支持を得る。
- 5 メンカの輸出量が多い国。
- 6 強風で壁がイタむ。
- 7 文末をイト的に省略する。
- 8 世界スイジエンに到達する。
- 9 スイジヨウキで周囲が見えなくなる。
- 10 不純物を取りノゾく作業をする。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()には、打ち消しの漢字が入ります。「非・未・無・不」のいずれかを書きなさい。

- 1 () 難を浴びることを覚悟する。
- 2 () 可欠な条件を提示する。
- 3 () 神経な言葉を反省する。
- 4 () 常勤で大学に勤める。
- 5 () 知の領域に踏み込む。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 状況じょうきょうを説明する。
- 2 うさぎに優しく触ふれる。
- 3 罪つみを償なぐさう。
- 4 菌きんの繁殖はんじくを防ぐ。
- 5 芯こゝろがしっかりした人。
- 6 気持ちこゝろが和なごらぐ。
- 7 屈辱くつじやくをバネにして努力する。
- 8 市内循環じやうちんげんバスが運行している。
- 9 丈夫じやうぶな作物を育てる。
- 10 ニュースに衝つ撃げきを受ける。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしょでいねいに書きなさい。

- 1 ツネつねに健康けんこうには気をつけている。
- 2 かごかごに果物くだものを毛もる。
- 3 大きなハナタバはなたばを屈かげる。
- 4 線せんタイショウたいしょうウうの図形ずけいを描えく。
- 5 マクまくが開あく。
- 6 出来事できごとをチユウジツちゅうじつに伝つえる。
- 7 野菜売り場やさいうりばをタントウたんとうする。
- 8 糸いとを外とらしてじっと待まちつ。
- 9 商業しょうぎやのハツテンはつてんに尽つくす。
- 10 すべての生命せいめいのミナモトみなもととなる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()に入る適切な言葉を選び、その記号を書きなさい。

- 1 有名な監督かんとくの(ア 後援 イ 講演)を聴く。
- 2 永遠えいゑんの平和へいわを(ア 試行 イ 志向)する。
- 3 話し合かたわいで自分の意見いけんが(ア 支持 イ 指示)される。
- 4 生徒せいとのやる気きを(ア 喚起 イ 歓喜)する。
- 5 試合しあひの応援おうえんが(ア 加熱 イ 過熱)する。

5	
4	
3	
2	
1	